

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2022

10

No.214



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

あります 飯南町

特集 飯南町のこれからの高齢者介護



自分や 家族の老後を 真剣に考えたことが ありますか？

少子高齢化、晩婚化、核家族化、平均寿命の延伸による人生100年時代の到来など、「家族」の様子は時代と共に変わってきました。

全国的に2025年問題が叫ばれています。これは、団塊世代が75歳以上になり、医療や介護が逼迫すると言われているものです。今まで働き手として活躍してきた団塊世代が、社会保障（年金や医療・介護保険など）を受ける側となる一方、それらの保障を支える働き手は少子化の影響で不足してしまふことで、介護難民など様々な問題が危惧されています。

今月は、飯南町のこれからの高齢者介護について考えてみようと思います。

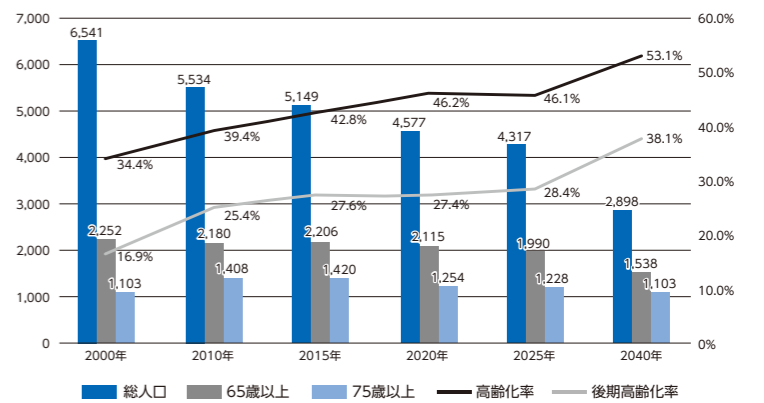
では、町の2025年ほどのようになっているのでしょうか。

高齢化率の推移

その前に、まずは町の現状を見てみましょう。島根県は全国でも高齢化のトップランナーと言われ、全国の10年先を進んでいると言われています。そして、県内でも第4位と高齢化率の高い飯南町。令和2年の国勢調査では、高齢化率は46.2%となっています。

そして、これから先の推移を見てみると、2025年には46.1%と一旦落ち着くものの、再び上昇に転じ2040年には53.1%になると推計されています。

① 高齢化率の推移



介護職場のスタッフ数

県内の市町村に比べ 介護・福祉の従事者割合が2倍

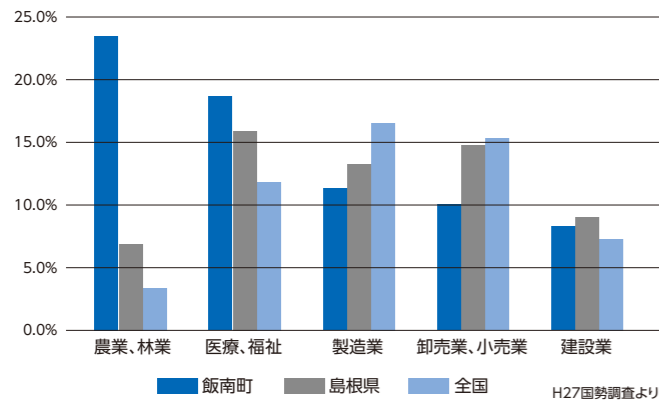
H28年度経済センサスによると、県平均の10.6%に対し、飯南町は18.9%と医療・福祉分野の従事者が多い町です。これは、他の市町村に比べ介護サービスを利用しやすい体制があると言えます。60歳未満の就業者で見ると、町内では第1位の雇用場にもなっています。

グラフ③で示したように、今後

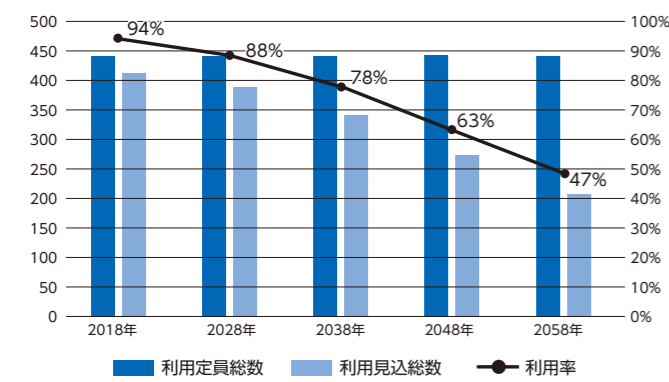
も人口減少により、町内の介護サービスの利用者は右肩下がりととなり、40年後にはサービス利用率が50%以下となる見込みです。サービス利用者の減少は雇用の減少に繋がり、雇用の減少はUIターン者の減少に繋がるという悪循環が懸念されます。

一方、サービス利用者が減少すると、必要なスタッフ数も比例して減少しますが、町内の総就業者数に対する必要なスタッフの割合は、上昇を続ける見込みであり、他業種との職員の取り合いも予想され

② 従事者総数に対する産業別従事者割合(上位5位)



③ 介護サービスの利用者数の推移



現れてきた影響

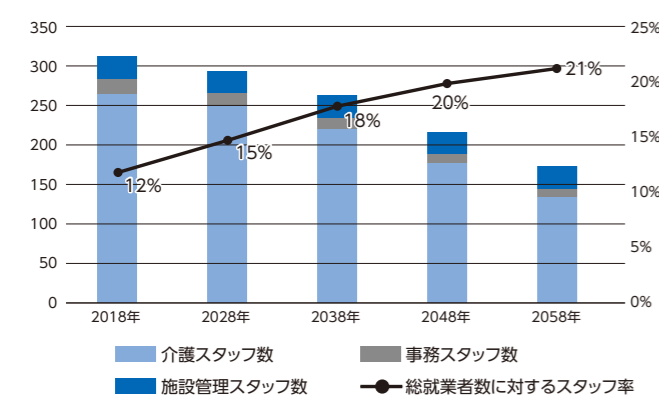
町内の特別養護老人ホームでは、近年受け入れ制限を行うなど、既に影響が出てきています。要介護状態になっても住み慣れた地域で生活したい人は多いですが、実態として、町内の施設では間

介護職員の給料は？

介護職場は、体力的にきつい、給与水準が低いなどといったイメージがあり、人材確保の上でもネックとなっていました。

しかし、近年は国を挙げて介護職員の処遇改善に取り組んでいます。具体的には、「処遇改善加算」という仕組みを設け、事業所ごとに賃金改善に対する取組などを評価し、最高で月額8万円相当の改善ができるものです。

④ 介護事業所スタッフ数と総就業者数に対する割合の推移



人材確保のための施策

【町の取組】

- 飯南町では、子どもの時からふるさと教育を通して、郷土愛を育むほか、介護現場での職場体験なども行い、介護現場へ興味を持つってもらう取組をしています。助成制度も設けており、介護職を志す人を応援しています。
- 介護福祉士を目指す学生を支援
 - 入学時一時金 50万円
 - 最大4年間 月額5万円
- 介護福祉士として就職する人を支援
 - 50万円以内(基本分30万円+住所を飯南町に移された場合20万円追加)

【Topics】

- 介護の入門的研修
 - 少しでも気になったそのアナタ！
 - 日時 11月25日(金)～27日(日)
 - 対象者 これから介護の仕事をしてみたい人
 - 場所 三万屋健康福祉センター
 - 受講料 無料
 - 申込締切 11月4日(金)
 - 申込方法 保健福祉課に電話(72・1770)

【福祉施設協議会の取組】

町内の6法人が集まって組織された「飯南町福祉施設協議会」が、平成29年度に立ち上がりました。官民一体となつて、町民の皆さんの「暮らしの継続」を支えていくため、人材確保・人材育成を中心に取り組んでいます。

【事業内容】

- 行政、病院などとの懇談会や課題検討会の開催
- 研修会講演会の実施
- ケアマネジャー資格取得に向けての講座やリフレッシュ事業を企画
- 都市部で開催される「UIターンフェア」へ参加(町と共同)
- 人材募集のためのポスターを合同で作成
- コロナ対策用品の共同備蓄など



介護の仕事をしています

地域に貢献したい

Q 実際に働いてみて想像していたこととの違いはありましたか？

A 利用者と一緒に楽しく過ごすことがいい介護だと思いましたが、それだけが単純にいい介護とは言えないと思うようになりました。介護の仕事は命を預かる仕事でもあり、夜間の急変時には、一人で対応しないといけないこともあります。利用者の表情や顔色に日々注



Q 介護現場で働くことと想像したきつかけは？

A 中学生の時に、私の曾祖母が認知症になり、今までできていたことができなくなってしまう様子を目の当たりにしました。父が介護事業所を経営していることもあり、小さい頃から知っている地域の皆さんが地域で生活ができるよう、自分が支えてあげたいと思うようになりました。



みりの
鹿田実永さん(20歳)
小規模多機能
居宅介護事業所 庵
介護職員(令和4年採用)
飯南高校卒業後、町の『医療及び福祉従事者確保対策助成金』を活用しながら、出雲市内の専門学校で学び、介護福祉士資格を取得、今年3月から勤務

Q 休日の過ごし方は？

A 飯南音楽団に所属し、毎週火曜日・木曜日に練習をしています。最近は、バイクを買ったので、ツーリングに出掛けるのも楽しみにしています。

意しながら接することで、小さな変化に気づくことができるようになります。早めの対応に繋がっていると実感しています。

異業種から転職

Q 以前の職場と比較して良いところは？

A 教員時代は帰宅時間が遅いことや、休日の部活動など少なからず負担がありました。現在は、夜勤もありますが22時



Q 実際に働いてみて想像とのギャップはありましたか？

A 介護現場は学生時代の実習で経験し、その時のイメージが残っていました。しかし、実際に働いてみると食事や排泄の介助以外にも、利用者の生活をより良くしていくという職場の雰囲気を感しました。

Q 休日の過ごし方は？

A 赤名フットボールクラブの監督をしています。土日に活動する場合には、夜勤の明け休みを有効活用しています。事前に希望を出しておくことで可能な範囲で勤務を調整してもらえています。



薬師寺良樹さん(40歳)
特別養護老人ホーム
あかぎの里
介護職員:サブリーダー
(平成29年採用)
大学卒業後、教員や、酒蔵での経験を経て、35歳の時に飯南町へ。現在あかぎの里で5年目

Q 今の仕事に就こうと思ったきつかけは？

A 近所の方から声をかけてもらったのがきっかけでした。社協の中には4つの事業所があることも、選んだポイントになりました。

からスタートなので、子どもたちと過ごす時間が多く取れるところが良いです。

高齢者介護の現状や従事者の声、課題解決のための取組を紹介しました。

「これからも住み慣れた飯南町で安心して暮らしたい」。皆がそう思う飯南町の未来のために、介護・福祉職場で勤めたい人を応援しています。

そして、身近に介護職の道へ進学や就職を考えている人が居たら、少し背中を押してあげてください。

求人情報はこちら

飯南町人材確保支援センターでは、求人情報の発信や就業相談を行っています。

<https://iinan-teiju.jp/work/>



3人の子どもたちと遊んだり、一緒に過ごす時間も大切にしています。

Q 休日の過ごし方は？

A 趣味はトレイルランニングです。琴引山によく登ったりします。

Q 現在の仕事のやりがい？

A 夜勤もあり大変な部分もありますが、性別や年齢に関係なく活躍することができることです。若者からベテランまでそれぞれの良さを発揮し、助け合いながら働くことができるのがこの事業所の特徴です。

Q 今の仕事に就こうと思ったきつかけは？

A 最初は親の勧めで町外の福祉施設に勤めていましたが、家業を継ぐためにも飯南町に帰ろうと考えていました。他業種への転職も検討しましたが、介護の仕事が働きたいのある仕事だったことから、介護の道に引き続き就くことにしました。



倉橋 惇さん(37歳)
グループホーム あゆみの杜
主任兼管理者(平成29年採用)

県外の大学卒業後、松江市内の特別養護老人ホームで7年間勤務し、飯南町へ

好きな仕事を続けながらUターン

9.16・18
金 日

誰でも立ち寄れる憩いの場として
道の駅赤来高原開駅25周年

道の駅赤来高原が開駅25周年を迎え、記念イベントが開催されました。コストコ商品再販店やドコモ出張相談、町内在住の作家の雑貨販売の展示や、隣接するぼたんの郷の協賛イベントなどが企画され、町内外から多くの来場者があり、賑わいました。木村和子駅長は「これからも観光客だけでなく、地域の皆さんに、気兼ねなく立ち寄ってもらえる道の駅を目指していきたい」と話していました。



会場にはい〜にゃんも訪れ、来場者とふれあっていました

10.2
日

3年ぶりに谷で開催
神楽共演大会

神楽ファン待望の「神楽共演大会」が、3年ぶりに谷体育館で開催されました。今回は、地元の飯南神楽団と、美郷町の都神楽団が共演。都神楽団の「葛城山」に始まり、「戻橋」「麿倫」と続き、最後に飯南神楽団のオリジナル演目「程原入道」が披露されました。会場を訪れた約100人の来場者が大きな拍手を送り、会場全体は熱気で包まれていました。



人や家畜を襲う大蛇を斬るシーン(演目:程原入道)

10.2
日

歴史を感じながら秋を満喫
銀山街道ウォーキング

石見銀山から銀を運んだ道歩く「銀山街道ウォーキング」が開催されました。第16回目となる今回は、「銀山街道ウォーキングコース」と「武名ヶ平山新ルート周遊登山コース」の2つのコースが企画されました。新たに整備された登山コースは、旧赤名スキー場などを通り、武名ヶ平山、衣掛山を3時間かけて周遊。参加者は「山頂からの景色がとても綺麗でした。いい運動になりました」と話していました。



町内外から約70人が参加し、秋の銀山街道を楽しみました

10.3
月

地域でのボランティア
赤来中学校「サークル虹の輪」

赤来中学校の生徒が「サークル虹の輪」の活動で、町内の高齢者世帯などの清掃ボランティアを行いました。生徒32人が、一人暮らしの高齢者世帯7軒と高齢者福祉施設の窓拭きをしながら、住民との交流を図りました。「サークル虹の輪」は、地域での生活や生き方への理解、ボランティア精神の育成などを目的として、社会福祉協議会と協働で活動。毎月一回、赤来中学校内で活動し、年に一回、地域で活動を行っています。



きれいになった窓を見て、高齢者の皆さんも喜んでいました

9.25
日

みんなの広場オープン2周年
ハイブリッドウインドオーケストラ

「みんなの広場来島交流センター」の2周年を記念するイベントが開催されました。イベントを飾ったのは、飯南町出身の長谷川丈瑠さんが所属する、吹奏楽団「ハイブリッドウインドオーケストラ」。メンバーは即興演奏や金管4重奏などを披露。来場者は「普段、聴く機会のない演奏で、とてもいい時間になりました」と話していました。21日(水)には、同吹奏楽団による、来島小学校5、6年生を対象のワークショップも開催されました。



約100人が来場し、演奏を楽しみました



ワークショップで指揮者体験をする小学生(右)



「飯南町で演奏するのは久しぶりで、懐かしい気分でした」と長谷川さん

10.9
日

4年ぶりに秋の賑わい
第30回コスモス祭

東三瓶フラワーパレーのイベント広場で、「第30回コスモス祭」が開催されました。4年振りの開催となる今回、ステージでは飯南神楽団、よさこい飯南牡丹組、さつき保育所の太鼓演奏、大抽選会などが催されました。やまめのつかみ取り、さつまいも掘りなどの体験型イベントも大盛況。志津見ダムでは、ダム湖見学や巡視艇体験が企画されました。会場には6千人を超える来場があり、イベントを楽しむ姿が見られました。



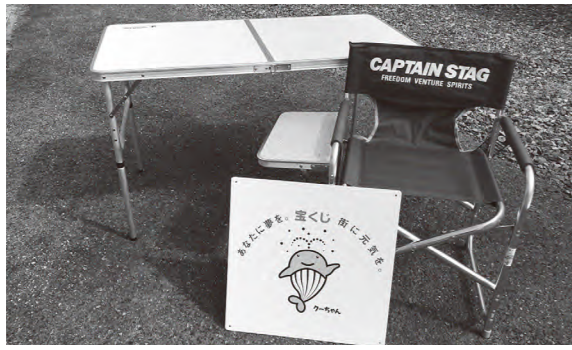
オープニングを飾った「よさこい飯南牡丹組」



肌寒い天気でも、やまめのつかみ取りは子どもたちに大人気



色とりどりのコスモスが花を咲かせました



今後の自治振興に活用していきます

地域活動の活性化のため、宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、今年度は谷自治振興会が屋外広場の草刈り機や野外イベント用のイス、テーブルなどの備品を整備しました。

この事業は、(一財)自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化と地域社会の健全な発展、住民福祉の向上のため、宝くじの受託事業収入を財源として実施する事業です。

宝くじは、広く社会に
役立てられています

総合振興計画等評価委員会 答申

「第2次総合振興計画後期基本計画」「第2期総合戦略」で定めた施策の進捗や成果を、評価委員会(吾郷由美子委員長)で評価し、9月8日に答申書が提出されました。

評価委員会での意見は、来年度事業の組み立てに反映していきたいと考えています。主な意見は下記のとおりです(詳細は町ホームページに記載)。

①総合振興計画等目標指標の状況(主な指標)

目標指標	基準値(H30)	実績値(R3)	目標値(R6)
出生数	119人/5年 年23.8人(H27-R1)	18人	150人/5年 年30人(R2-6)
社会増減数	±0人/年 (H27-R1)	+7人	+5人/年 (R2-6)
婚姻数	14組/年 (H26-30)	7組	20組/年 (R2-6)
UIターン移住者数	47.5人/年 (H27-30)	38人/年	53人/年 (R2-6)
ふるさと納税件数と納税額	4,896件 141,885千円	3,851件 162,417千円	6,500件 200,000千円

※社会増減数: 転入から転出を差し引いた数

②施策ごとの主な意見

政策分野2 教育・文化・子育て

- 地域ぐるみで子どもを育てる仕組みづくり
 - ・夏休みの児童クラブは4年生以上が対象になっておらず、支援学級の児童が一人で家にいる状況があるので、支援する場所が必要ではないか。

政策分野3 産 業

- ブランド化の推進
 - ・米のブランド化には、しっかりとした計画と予算の集中投資をしないと難しい。

政策分野4 保健・医療・介護・福祉

- 新たな高齢者サービスの創出
 - ・高齢者移住等、計画に慣れてあるからどうしてもやらなければならないのではなく、時代に応じて柔軟に力を振り向けるところを変えた方が成果がでるのではないか。

政策分野5 生活環境

- 住環境の整備
 - ・新しい住宅を建てるのもよいが、古民家を再生した方が地域になじんでもらえるのではないか。
- 定住環境情報の発信
 - ・全ての年齢層を問わずに、世代を絞ったほうが効果的ではないか。
- 公共交通の充実
 - ・自動運転はアンケート等とられて、もう少し有効な時間帯を調べるとよいのではないか。
- 防災設備の整備
 - ・スマートフォンで住民が災害情報を町に提供したり、町から災害情報をリアルタイムで送れるような仕組みがあるとよい。

祝百寿

今年度100歳をお迎えの6名の方に、内閣総理大臣からの祝状と銀杯をお届けしました。おめでとうございます。

- ・安部 勝枝さん(八神)
- ・松田 ミツ子さん(上来島)
- ・田邊 辰枝さん(上赤名)
- ・三上 善江さん(井戸谷)
- ・本田 富士恵さん(頓原)
- ・難波 冬子さん(上来島)

※生年月日順
問合せ 保健福祉課
72-1770

カーブミラー寄贈

9月21日水

島根県農業協同組合雲南地区本部から、カーブミラー2本の寄贈を受けました。

同組合では、交通事故のない町づくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取組を、長年行っています。

カーブミラーは要望のあった場所、順次新設や交換を行い、交通事故防止に役立てていきます。

秋の全国交通安全運動

9月21日水
～30日金



りんごやしめ縄を配って、安全運転を呼びかけました

秋の全国交通安全運動に合わせて、町内各所で交通安全啓発活動を行いました。

21日には、森島建設・赤来ライオンズクラブが「交通安全、パレード」を実施。交通安全ののぼり旗を取り付けた軽トラで安全運転を呼びかけました。

26日には、雲南地区交通安全協会飯南支部が、国道54号の歩道で、「早めのライト点灯」を呼びかけました。

また、28日には飯南ワイルドボアーズが、無事故呼びかけ運動を行いました。

寄附金をいただきました

10月7日金



明治安田生命松江支社の瀬戸支社長(左)と塚原町長

10月7日、明治安田生命から寄附金(30万円)の贈呈があり、塚原町長から感謝状を手渡ししました。

明治安田生命は「私の地元応援募金」として、全従業員が出身地などのゆかりのある地域の自治体などに募金し、会社からの寄附金に併せて、自治体に寄附する取組を行っています。

この寄附金は、健康増進事業に活用させていただきます。ありがとうございました。

飯南町秋季畜産共進会開催

10月12日水



渡部雅弘さんと「きりか号」

飯南町畜産センターで、飯南町秋季畜産共進会を開催しました。今回は「子牛の部」に18頭が出品されました。結果は次のとおりです。

- 首席 渡部雅弘さん(下来島) 愛牛「きりか号」
- 次席 三原重人さん(長谷) 愛牛「みつよ号」
- 三席 渡部雅弘さん(下来島) 愛牛「れもん号」
- 四席 大塚寛之さん(真木) 愛牛「みくゆりか号」
- 五席 山田多美子さん(八神) 愛牛「ひめぎくら号」

9月には畜産センターの「しまね和牛の本場」の看板を新調。今後、和牛の本場として、さらに畜産を推進していきます。

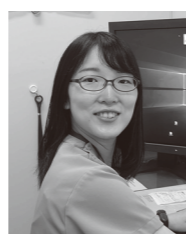
healthycolumn
健康コラム
保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

一般的にフレイルには身体的、精神的、社会的の3つの要素があります。主に身体的フレイルとは筋力低下や関節の痛み、低栄養のこと、精神的フレイルは認知症やうつ状態のこと、社会的フレイルは家への閉じこもりや孤食、貧困状態にあることなどを指します。このように複数の要素を併せ持ったフレイルですが、きちんと対策をすること

飯南病院 便り

フレイル予防・対策



松江市立病院研修医 榎原 侑子

皆さんこんにちは。松江市立病院研修医の榎原侑子です。9月に飯南病院で地域研修をさせていただきました。温かく迎え入れていただき、本当にありがとうございました。健康コラムということで健康長寿を目指す秘訣、「フレイル予防・対策」について紹介します。「フレイル」という言葉を聞いたことがありませんか。直訳すると「虚弱」という意味で、加齢に伴う心身の衰え、健康と要介護の中間の状態のことを指します。フレイル状態であることは要介護や寝たきりのリスクとなるのです。

一般的にフレイルには身体的、精神的、社会的の3つの要素があります。主に身体的フレイルとは筋力低下や関節の痛み、低栄養のこと、精神的フレイルは認知症やうつ状態のこと、社会的フレイルは家への閉じこもりや孤食、貧困状態にあることなどを指します。このように複数の要素を併せ持ったフレイルですが、きちんと対策をすること

で、元の健康な状態に戻り得るといふ特徴も持っています。

フレイル対策は「栄養・運動・社会参加」の3本柱から成り立ちます。栄養は筋肉のこともなるタンパク質を多く含んだ魚、肉、卵や、骨を強くする乳製品を積極的にとり、バランスの良い食事を心がけましょう。よく噛み、歯を清潔に保つことも重要です。

運動は少しの運動や筋トレでも、継続して行うことが重要です。お勧めの筋トレは片足立ち、椅子からゆっくり立ち上がるスクワット、踵あげの3つです。バランスに気をつけながらやってみてください。

社会参加ですが、趣味・ボランティア・おしゃべりなどでお友達と交流し、笑い合うことが大切です。ちなみに、社会参加の機会の減少はフレイルの最初の入口になりやすいと言われています。

ぜひ「栄養・運動・社会参加」の3本柱を意識してみてください。これからも飯南の皆さんが元気に毎日を過ごせるよう願っています。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

県民の森へ行こう!

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



紅葉シーズンになり、ふれあい講座は秋の登山が始まりました。標高1,000メートル近い縦走路では、10月下旬から11月上旬にかけて、紅葉の見頃を迎えます。赤や黄色、オレンジ色に変わるウリハダカエデの紅葉は特に色鮮やかで、格別の美しさです。

自然体験講座では、秋の素材を使った苔玉作りを企画しています。森林インストラクターの先生による「森遊び」のコーナーもあり、毎回自然についての新しい発見が得られると好評です。再び森の中が明るくなるこの季節に、ぜひお出かけください。



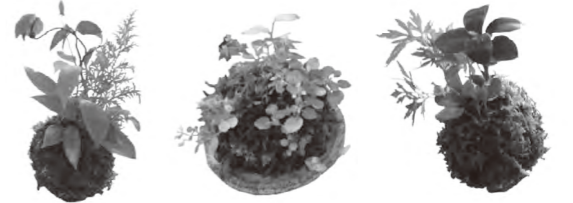
注1 指谷山ブナ林縦走路:広島県との県境沿いを歩き、もりのす前へ下山します。

令和4年度ふれあい講座(10月~3月)

10月29日(土)	紅葉の指谷山ブナ林縦走注1
11月12日(土)	大パノラマ紅葉の琴引山縦走
11月23日(水・祝)	棒焼きパンと、森の素材で苔玉作り注2
令和5年 2月18日(土)	スノーシューで残雪の森を歩こう
3月5日(日)	雪アート作りと究極の焼きいも木でハンカチを染める

※新型コロナウイルス感染症の状況で、変更が生じる場合があります。詳しくは県民の森ホームページをご覧ください

■ふれあい講座申込み先
(各講座開催日の1カ月前から受付)
島根県立ふるさと森林公園学習展示館
☎0852-66-3586(電話受付:9時~17時)



注2 秋の素材を集めて、苔玉を作ります

住みよいまちへ
集落支援員

頓原地区
集落支援員の
那須です。

町内5地区で活動する「集落支援員」の活動や地域の取組、地域自慢を紹介します。

●頓原地区自治会の防災研修会開催
7月23日(土)に頓原・農村改善センターみせんで、住み良い地域頓原会議ととんばら地域自治会連絡会の主催で、頓原全地区9自治会を対象に防災研修会を開催しました。

頓原地区では以前から、防災研修会を計画していましたが、コロナ禍で延期になっており、今回皆さんのご協力でやっと実施できました。研修会では中山間地域研究センターの東主任研究員を講師に招き、「地域づくり×防災」～支え愛で紡いでいく地域のつながり～と題して、地域防災の必要性などを講演いただいたのち、自治会ごとに危険箇所や要支援者情報を書き込む「支え愛マップづくり」を体験しました。

この研修会で防災対策に一番大切なのは、普段からの住民同士のつながりづくりだと学びました。「支え愛マップづくり」は体験版でしたが、各自治会・地区での支え愛マップづくりが始まることを期待しています。

防災研修をきっかけとし、集落実態調査での課題に対して、地区内での話し合いや活動につながればとも期待しています。



東講師の指導のもと、作成手順にそって「支え愛マップ」の地図を埋めていきます



過去の災害や地形などを思い出し、危険箇所や要支援者をマップに記入。地区の共通認識を図ります

楽しいっばい
図書館探検 飯南町立図書館

●中央図書館 ☎76-2160
●頓原図書館 ☎72-0301

10月27日(木)~11月9日(水)は秋の読書週間です。読書を楽しみましょう。



場所 来島交流センター多目的室
参加費 500円

～今後の行事予定～

●おはなし会
日時 11月20日(日)
10時30分

●歴史講座
内容 「いろいろな動物の鳴き声」
日時 11月30日(水)
14時~15時30分

●奥飯石神職神楽団
日時 11月30日(水)
14時~15時30分

●ものづくり教室
場所 来島交流センター大ホール
(飯南町出身)

●趣味の講座
日時 12月18日(日)
10時~12時

●ローズキャンダルを作ろう
日時 10月30日(日)
14時~16時

対象 中学生以上
講師 深石康子さん(町内在住)

「母子・父子・寡婦福祉資金」
予約貸付受付中

●児童の進学等の資金(貸付はいずれも無利子)
●対象 令和5年4月の進学を希望する人で、母子家庭の母か父子家庭の父が扶養する児童、父母のいない児童、寡婦が扶養する子
●修学資金 高等学校、大学、大学院、高等専門学校、専修学校の就学に必要な資金(授業料、書籍代、交通費など)
●修業資金 就職に必要な知識技能を習得するための資金
●就学支度資金 就学、修業に必要な入学金や被服などの購入資金

■母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦の知識技能習得の資金(連帯保証人あり、無利子、なし:年1%)

●対象 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦
●技能習得資金 就職に必要な知識技能を習得するための資金
※島根県育英会など、併用できない奨学金があります。「高等教育の修学支援制度」による奨学金・授業料免除等は併用可能(給付額・減免額を差し引いた額)
■申込期限 令和5年2月末(両資金)

■問合せ 福祉事務所
☎72-17773

国民年金保険料の免除期間・
納付猶予期間がある方へ
追納で年金額が
増やせます

国民年金保険料免除(全額・一部・法定)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある人は、保険料を全額納付した人と比べて、老齢基礎年金(65歳から受け取れる年金)の受取額が少なくなりません。
将来受け取る年金を増やすために、免除等期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納めること(追納)ができます。追納の申込みや相談は、お近くの年金事務所等まで。
※免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納する場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

■問合せ
出雲年金事務所
☎0853-24-0045
住民課
☎76-2213

ビジネスプラン
コンテスト

本町では、第2次飯南町総合振興計画に掲げる「しごとでいきいき輝く」まちを実現するため、町内における起業、第2創業を応援する「ビジネスプランコンテスト」を実施します。
コンテストを起業の第1歩として、事業が軌道に乗るよう継続的に支援します。

●募集するテーマ
・飯南町の地域資源や遊休施設等を活用したビジネスプラン
・地域の課題解決につながるビジネスプラン
・家業を引き継ぐため飯南町へU・Iターンし、新たな事業を展開するビジネスプラン

司法書士中国5県縦断
法律相談会

相続・遺言、お年寄りの財産管理(成年後見)、ご近所トラブル・空き家、悪質な訪問販売・買取(悪質商法被害)、夫婦・親子関係、交通事故、不動産・会社の登記、借金のお悩み、その他、司法書士が相談を受けることができる法律問題全般の

●賞金 優秀賞50万円
●対象者 飯南町在住者又はU・Iターン予定の個人か法人その他団体で、次のいずれかに該当する人。
・これから起業し、新たな事業を始める人(第2創業者も含む)
・町内に事業拠点を移転か設置し、新たな事業を始める人
・起業後おおよそ3年以内の人
●応募期限 11月25日(金)
※申込には事前相談が必須です。応募条件や必要書類、選考方法などは、事前相談で確認いただくか、お問合せください。
■事前相談・問合せ 産業振興課
☎76-2214

無料法律相談会を開催します。
●日時 11月20日(日)10時~16時
●場所 来島交流センター
●料金 無料
●予約申込 不要(予約可)
■問合せ 日本司法書士会連合会中国ブロック会
☎082-221-5345

求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(株)あゆみ 72-9373
介護職員(あゆみの社) 59歳以下、PC基本操作、普通自動車免許 フル 1人
介護職員(あゆみの社) 普通自動車免許 パート 2人

(有)直方メディカルサービス 72-0281
事務(こぶし薬局・あじさい薬局) 50歳以下、普通自動車運転免許 各フル 1人

(株)後藤建設 72-0103
土木施工管理技術者 1級または、2級土木施工管理技士、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人
建築施工管理技術者 1級または、2級建築施工管理技士、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人
現場技術員(未経験者歓迎) 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可) フル 1人
土木・建築工事の施工管理業務の補助 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可) パート 2人

松田建設(株) 76-2361
一般土木作業員 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人
重機オペレーター 64歳以下、重機作業経験者、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人

森島建設(株) 76-2246
土木作業員・重機オペレーター 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 2人
土木施工管理技士・補助 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 2人

(有)楨原商事 72-0321
電気・ガス工事・水道工事、リフォーム作業員 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 2人

(有)中山板金 76-2616
建築板金工(補助) 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人

中国化成工業(株) 76-2258
マシンオペレーター(加工事業) 59歳以下 フル 1人

(株)ニチフレ島根 73-0131
製造工 59歳以下 フル 1人

三刀屋金属(株) 45-2931
プレス作業または溶接作業 フル 2人

琴弾技研(株) 72-0976
自動車整備・ロードサービス 普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人

飯石森林組合 62-1520
森林整備員(掛合町、三刀屋町、吉田町、飯南町の山林) 普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 3人

(有)一福 72-0277
ホールスタッフ 週2~3日程度 パート 3人
調理員 44歳以下 フル 1人

(株)ジュンテンドー 飯南店 76-9137
販売 8:20~13:30または8:30~19:00の内7時間 パート 2人

(有)頓原ランドリー 72-0036
衣類クリーニングの仕上げ・受付 勤務日数、時間は相談に応じます パート 1人

放課後子ども教室(教育委員会) 76-3944
子どもの見守り 15:00~18:00 パート 1人

飯南町地域おこし協力隊(産業振興課) 76-2214
飯南町観光協会事業の運営・展開・企画立案等 20~30代で、3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を移せる方 フル 1人

ツキノワグマの
遭遇に注意を

秋になると、クマの行動が活発になります(冬眠に向けた準備のため)。登山やキャンプ、紅葉狩り、キノコ狩り、農林作業などで山に入る場合は、ツキノワグマとの遭遇にご注意ください。

●ツキノワグマの被害にあわないための注意点

- ①ツキノワグマの出没情報に注意し、危険な場所には近づかない
- ②山に入る時は、2人以上で行動する
- ③早朝や夕暮れ時(クマが行動する時間帯)は、鈴や笛など、音の出るものを身に付けて、クマに自分の存在を知らせる
- ④遠くにクマを見つけた場合、刺激しないように、慌てず、騒がず、静かに立ち去る
- ⑤子グマを見つけたら、速やかに立ち去る

■問合せ 県東部農林振興センター雲南事務所
☎0854-42-9556
産業振興課
☎76-2214

森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

兵庫県宍粟市から視察

10月1日(土)と2日(日)に、兵庫県にある「しろう森林王国」の森林セラピー関係者の皆さん13人が視察にいらつしやいました。宍粟市は、人口約3万5千人と、飯南町の8倍ですが、森林率は約90%以上あり、豊かな自然を体験するアウトドアアクティビティに溢れた市です。初日は、飯南町の森林セラピーガイドと共に森林を散策。宍粟市とは違い、この時期に色とりどりの花が咲き誇り、ウッドチップが丁寧に敷かれたセラピー



ロードに驚かれました。道中、ハンモックで休んだ後は、お待ちかねの「お茶タイム」。今回は人数が多かったため、各ガイドが持ち寄る形での振る舞いとなりましたが、ガイドの個性がいかに発揮され、森の中で大宴会となりました(笑)。その後の意見交換会では、互いの基地やガイドの疑問点が飛び交い、終始賑やかな会となりました。機会があれば、宍粟の森にも行ってみたいものです。



小田川コースの改修が完了

4つあるセラピーロードのうち、風雪の影響を強く受けていた「小田川コース」の改修が完了しました。今まで砂利の坂道だった箇所が階段になり、全面に真新しいウッドチップが敷かれ、流出防止用の柵も取り付けました。今までよりもさらに快適に散策できるようになりました。



文化を感じるまちへ 飯南町文化協会

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介します。今月は「清吟堂吟友会琴引教室」です。

清吟堂吟友会琴引教室は「詩吟」を楽しむ会です。江戸時代に始まった詩吟は、日本の伝統芸能の一つです。主に漢詩や和歌、俳句に節をつけて詠うので難しいイメージがありますが、詠うことが好きな人なら老若男女問わずできます。腹式呼吸で詠うことで健康にもいいとされています。現在は、月2回教室を開き、3人と少人数ですが、練習の合間にお茶をしながら、雑談も弾む楽しい時間を過ごしています。



腹式呼吸を意識して詠います



3人で賑やかに活動しています

短歌 頓原公民館短歌教室 九月詠草

やうやくに秋風の吹く今日の日に夏の名残りの百日紅立つ 安部 徳則
広場にて応援ダンスの練習か中学生の笑顔は底抜け 石川 隆
支え合い今日も笑顔で、ありがとう老行く吾のワンションなり 岡田 繁富
吾がひとり遺族となりて供養するフイリピン沖に届けこの祈り 景山サチ子
朝露に愛犬連れて田舎徑こうべを垂れる田んぼの稲穂 景山 稔
コロコロと寝静まるころ聞こえる涼やかな声里にも秋か 景山 牧栄
幼らの遊ぶ花火の音絶えて亡夫の帰りしお盆終わりぬ 片岡 千鳥
お出掛けの機会の減りしここ数年地区の作業にもんべ新調 塩田美代子
帰省する子に篤つちゃんに悦つちゃんと言ふ名の箸が待っている故郷 千葉トミエ
飯ごうに亡父持ち帰る山いちご鮮やかな色今も忘れず 本間 啓美
面会をする度夫は心配すにつこり笑みて帰宅を急ぐ 三上 朋子
いつしかにおぼろ月夜となりけり天に広がる猛暑の名残 烏田 勝信

今月の人権標語
「家族でつくる人権標語」
優秀作品から

マスク社会 心にマスクはしないですね
頓原小6年 橋村 遥さん
家族名 橋村 優美さん
標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかに 9月届出分
新生児 届出人 地区
福永 莉子 桂 汰(上赤名)
福田優里香 裕 樹(下赤名)

やすらかに 9月届出分
お名前 親族 地区
難波 康之様(85) 田邊耕三(下赤名)
八嶋 昭三様(93) 和 恵(上赤名)
三上 初子様(88) 光 一(上赤名)
森山 壽子様(101) 秀 樹(長谷)
白石 靖明様(92) 光 生(長谷)
名原 一好様(62) 悠 也(長谷)
鹿田 斐子様(98) 敬 志(川西)
高橋 彰治様(64) 里 奈(長谷)
三島 武夫様(93) 浩 治(谷)
岸 サカエ様(97) 卓 志(上区)



今日の表紙
利用者の皆さんが楽しんでいたのは「すころく」。見事に優勝された伊藤さんに話しかけたのは、職員の高橋さん。2人の笑顔につられるように、明るい雰囲気広がりました。
今月号で取り上げる介護職員の3人。皆さんに共通するのは、明るい笑顔でした。(215ページに関連記事)

2022
11

まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 *文化・体育 ◆その他

- 1 火
- 2 水 + ほっと。Café(来島保健センター)
- 3 木 文化の日 * 来島文化祭(来島交流センター)
- 4 金
- 5 土 📖 頓原中文化祭
◆ 紅葉祭(~6日)(うぐいす茶屋周辺)
- 6 日
- 7 月
- 8 火
- 9 水 + ほっと。Café(来島保健センター)
- 10 木 * 出雲地区中学校新人卓球大会[赤来中](安来)
* 出雲地区中学校新人バレーボール大会(~11日)(アスパル)
- 11 金
- 12 土 📖 学習発表会(頓原小、志々小、赤名小)
- 13 日 📖 学習発表会(来島小)
- 14 月
- 15 火
- 16 水 + ほっと。Café(来島保健センター)
- 17 木 + 1歳6ヵ月児健診(保健福祉センター)
- 18 金
- 19 土
- 20 日 * おはなし会(ALTと楽しもう♪)(中央図書館)
◆ しまね家庭の日
- 21 月
- 22 火 + 乳がん検診(保健福祉センター)
- 23 水 勤労感謝の日 ◆ 「里みちこ講演会」
~優便ポストに想いを寄せて(谷笑楽校)
- 24 木 + 3歳児健診(保健福祉センター)
- 25 金 ◆ はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
- 26 土
- 27 日
- 28 月
- 29 火
- 30 水 + ほっと。Café(来島保健センター)
* 歴史講座「奥飯石神職神楽団」(来島交流センター)



休日には、友人と趣味のブラックバス釣りに出かけることが楽しみと言う飯島さん。「時間を忘れて、没頭できますし、大きなサイズが釣れた時に、爽快感があるんです」と笑顔で話します。休日にはしっかりとリフレッシュすることも、厳しい訓練を乗り越える秘訣です

大規模な災害などの事態に対し、国民の生命と財産の保護を目指す陸上自衛隊。「地域と共に」を掲げる、米子駐屯地第八普通科連隊の隊員として、任務にあたるのが、飯島義仁さん(23歳)です。

「自分に何が求められ、何ができるのか」。飯島さんは、入隊2年目の平

「ルーツいいなん」15

このまちに住んでいようと、なからうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちが紹介されます。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよごまで。

憧れの存在を目指して

成30年に発生した豪雨災害で広島県に派遣され、人命救助や水路啓開などの災害復旧活動にあたりました。「自衛隊員としての自分を考えさせられる機会となりました」と話します。

普段から自衛隊員として、野営訓練をはじめとする厳しい訓練で体力や気力を培い、どのような状況でも対応する技術を身につける努力を続ける飯島さん。それも、災害派遣の経験があったからだと話します。

そんな飯島さんには、子供のころから憧れている存在がいます。その人のようにするため、自衛隊への入隊を決意しました。「子どものころ、



いいじま よしひと
飯島 義仁

飯南町真木出身。飯南高校卒業後、陸上自衛隊に入隊し、米子駐屯地に勤務。日々の厳しい訓練で心身を鍛えながら、災害派遣など国民の安全を守るため奮闘中。現在、社会人6年目。私生活では釣りやクロスカントリーを楽しむ

スキーや駅伝の練習会や大会で、いつも話しかけてくれたり、アドバイスをしてくれたりした加藤郁海さん(現来島公民館主事)が自衛隊員でした。自衛隊に興味を持ったきっかけです」と話します。

飯島さんにとって、加藤さんは格好いい姿を見せてくれた存在。「いつかは加藤さんのように、飯南町に戻って、クロスカントリーや駅伝の指導もしてみたいと思っています。子どもたちに、格好いい大人の姿を見せたいですね」と飯島さん。

自らの将来の目標も見据えながら、これからも日々、任務にあたります。

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物	
収集地区	収集日	収集日	収集日	
頓原	頓原連坦地	28日(月)	14日(月)	16日(水)
	八神連坦地	30日(水)	16日(水)	
	連坦地以外	29日(火)	15日(火)	
赤来	赤名連坦地	21日(月)	7日(月)	23日(水)
	来島連坦地	24日(木)	9日(水)	
	連坦地以外	22日(火)	8日(火)	

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	5日(土) 9日(水)
赤名	19日(土) 22日(火)
来島	15日(火) 17日(木)

【いいしクリーンセンター】 ☎72-9217
【クリーン(株)】 ☎72-1401(頓原地域)
【クリーン(株)】 ☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,600人(前月比-9人) 男性2,177人 女性2,423人 世帯数2,036戸 R4.10.1 現在

マチイロ

スマホで広報誌を読んでもみませんか